

校長室だより 11月号②

先日の授業参観，児童引き渡し訓練，大変お世話になりました。児童引き渡しについては実施することがないのが一番いいのですが，訓練することによって，もしもの場合あわてずにスムーズに実施できればと考えております。保護者のみなさまのおかげで，訓練でもスムーズに子どもたちを引き渡すことができました。ありがとうございました。

広島で平和学習をすることについて

今年度は修学旅行で広島を訪れましたが，例年とは別に日帰りで広島へ平和学習に出かけています。3時間かけて広島に行き，4時間平和学習をし，また3時間かけて西麻植に帰ってくる。「何と効率が悪く時間の使い方をしているのだろう」「平和学習なら，DVDや資料を使ってできるのでは・・・」と感じるかもしれません。

しかし，現地に行き，「みたり，きいたり，感じたりする」ことに大きな意味があるのです。西麻植の平和学習が大切にしているのは，そこだと今年も強く感じました。実際に自身が原爆を体験した88才の語り部さん（新井さん）の思いや願い，そして「いつまでも広島をいろんな人に語り継いでほしい。君たちにバトンを渡す」という熱いメッセージを子どもたちは感じていたようです。



心に響いた 東京混声合唱団コンサート

11月11日（水），東京混声合唱団コンサートがありました。先月の事前のワークショップも子どもたちは楽しんでいましたが，今回は指揮者をはじめ33名の迫力あるコンサートにあつという間に引き込まれていきました。プロの音楽家の方と校歌やピリブを一緒に歌ったことも思い出になりました。指揮者や団員の方からは，「子どもたちがまっすぐで目がきらきらとしていて，とても清々しい歌声だった。」「とても素直でかわいらしい子どもたちの前で歌えてうれしかった。」という感想をたくさんいただきました。子どもたちのコンサートに参加しての感想には，真剣にがんばっている人のかっこよさ，プロとして自分の最高の表現をしようとする姿，みんなで心を合わせてつくるすばらしいハーモニー，そして合唱を支えているピアニストのすばらしさ等について，自分が感じたことがいきいきと綴られていました。子どもたちの心に響き，子どもたちにすばらしいものを感じさせてくれたコンサートとなりました。



11月22日（日）は，第2回PTA古紙回収です。
ご協力よろしくお願ひいたします。